

## 会議要旨

会議名	令和7年度 第1回 廿日市市新型インフルエンザ等対策有識者会議
日時	令和7年11月7日（火） 19:00～20:00
議事	廿日市市新型インフルエンザ等対策行動計画 改定素案について
内容	<p>廿日市市新型インフルエンザ等対策行動計画改定素案について、市から説明を行い、意見を聴取した。</p> <p>（意見）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・横断的視点「DXの推進」について、基本的な方針の準備期の内容に組み込むべき。情報共有の面でもDXが推進できると良い。</li><li>・実践的な訓練の実施は、全庁で取り組むべき。廿日市市は宮島もあるため、観光関係の事業者とも連携をとる必要がある。</li><li>・市民が信頼できるような情報提供のあり方を考えてほしい。新型コロナ感染症対応の際に一番困ったのは情報共有である。市民にワクチンの情報などがうまく伝わっておらず、市民が報道に惑わされ、対応に苦慮したことがあった。行政からの情報提供をもう少し早くできる方法を考えてほしい。</li><li>・市広報紙に、コロナの情報を掲載したくても、締め切り日もありタイムリーに記事を入れることができなかった。特に流行期においては融通がきくとよい。ホームページだけでは、情報を受け取れない人もいる。広報紙が重要になってくる。</li><li>・市の組織体制について、状況に応じてスムーズに移行できる工夫が必要。</li><li>・担当所属の偏りも見られ、職員の健康状態や人員体制が気になる。対応に関わる職員のメンタルヘルスや業務管理について明記すべき。</li><li>・会議の開催や頻度についても明記すべき。担当課だけが追い込まれることがないように、情報共有の機会をもつことが大切。</li></ul>